

三菱重工業株式会社

コード番号:7011

上場取引所 東 大 名 福 札

東京都港区港南二丁目 16 番 5 号

代表者名 取締役社長 佃 和夫

問合せ先 企画部長

TEL (03) 6716 - 3111(代表)

(03) 6716 - 2168(広報)

平成 16 年度の業績見通しについて

当社の平成 16 年度の業績見通しにつき、最新の状況を反映し下記の通り修正致します。

記

1. 平成 16 年度通期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)業績見通し

連結

単独

(単位:億円)

(単位:億円)

	最新見通し	前回見通し	増 減
受注高	27,000	27,000	0
売上高	26,150	26,000	150
営業損益	350	550	200
経常損益	170	370	200
税引前損益	170	370	200
当年度損益	100	220	120

	最新見通し	前回見通し	増 減
受注高	22,000	22,000	0
売上高	21,400	21,500	100
営業損益	160	360	200
経常損益	-	200	200
税引前損益	-	200	200
当年度損益	-	100	100

1 株当たりの配当金(予定)

中間 0 円, 期末 4 円, 合計年間 4 円

[連結/単独の通期業績見通しについて]

【連結業績】売上高は 150 億円増加の 2 兆 6,150 億円、営業損益、経常損益はそれぞれ 200 億円減少の 350 億円、170 億円となり、当年度損益は 120 億円減少の 100 億円となる見通しです。

【単独業績】売上高は 100 億円減少の 2 兆 1,400 億円、営業損益、経常損益はそれぞれ 200 億円減少の 160 億円、0 億円となり、当年度利益は 100 億円減少の 0 億円となる見通しです。

2. 主な増減要因

(1)今回の見通し修正の主な要因は下記のとおりです。

航空・宇宙セグメント、中量産品セグメント(汎用機)等において、好調な受注環境を反映して、当年度引渡し工事が増加したことに伴い、売上高(連結)が前回見通しを上回ること。

機械・鉄構セグメントおよび中量産品セグメント(産業機械)において、主として事業環境変化に伴う売上減少(単独)、工事コスト増加及び資材費高騰により、売上高・営業損益共に前回見通しを下回ること。

船舶・海洋セグメントにおいて、鋼材需給逼迫等による工程遅延挽回費用の増加により、営業損益が前回見通しを下回ること。

<注意事項>

今回の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は異なる可能性があることを御承知おきください。

以 上